

万葉集は、古代人の「ドキュメンタリー」

講師 小河原 正己 氏

(NHK「日めくり万葉集」プロデューサー)

万葉集は、日本に現存する最古の和歌集です。歌集としての魅力は言うまでもありませんが、万葉集は、まさに古代の「タイムカプセル」であり、万葉の時代に生きた人々の心や暮らしの「ドキュメント」でもあります。

NHK在職時、ドキュメンタリー番組等の制作に取り組んできた小河原プロデューサーに、「ドキュメンタリーとしての万葉集」を読み解いていただきます。

日時：平成26年3月8日(土) 13:00~16:00 (12:30 開場)

講演会(13:00~14:30)の後、引き続き懇親会を行います

会費：4,000円

懇親会(ロリポップ・パーティ)費を含む 飲み物、軽食を用意しております

会場：アルカディア市ヶ谷(私学会館) 3F 富士の間

千代田区九段北 4-2-25 (下記地図参照) TEL. 03-3261-9921



講師プロフィール

昭和34年、甲府一高卒。昭和39年、東京大学仏文科卒業後、NHK入局。教育、教養、ドキュメンタリー番組の制作。

主な制作番組:「NHK特集」「ヒロシマ・ドキュメンタリー」「日曜美術館」「ルーブル美術館」「海のシルクロード」「日めくり万葉集」(平成24年まで放送)他多数。

平成25年10月、高岡市で公演した音楽朗読劇「万葉ファンタジスタ・大伴家持」のプロデュースと脚本を担当。

現在NHK文化センターにて「日めくり万葉集講座」を開講。

東京メトロ有楽町線・南北線市ヶ谷駅(1またはA1)出口
都営地下鉄新宿線市ヶ谷駅(A1またはA4)出口
JR中央・総武線市ヶ谷駅、いずれも徒歩2分

